

令和4年8月定例教育委員会議録

1. 日 時 令和4年8月3日(水)午後2時
2. 場 所 泉佐野市役所4階 庁議室
3. 出席委員
- | | |
|----------|---------|
| 教育長 | 奥 真弥 |
| 教育長職務代理者 | 赤坂 敏明 |
| 委 員 | 山下 潤一郎 |
| 委 員 | 中村 スザンナ |
| 委 員 | 甚野 益子 |
| 委 員 | 石崎 貴朗 |
| 委 員 | 谷口 朋 |
4. 説明のために出席した職員の職、氏名
- | | |
|-------------------|--------|
| 教育部長 | 高橋 和也 |
| 施設担当理事 | 岩間 俊哉 |
| スポーツ推進担当理事 | 樫葉 浩司 |
| 日本遺産推進担当理事 | 中岡 勝 |
| 教育総務課長 | 田倉 元 |
| 教育総務課学校施設担当参事 | 山出谷 佳則 |
| 教育総務課教職員担当参事 | 山岡 史賢 |
| 教育総務課教育振興担当参事 | 川崎 信行 |
| 教育総務課給食センター建設担当参事 | 杉浦 勇人 |
| 学校教育課長 | 藤原 義弘 |
| 学校教育課学校指導担当参事 | 和田 哲弥 |
| 学校教育課人権教育担当参事 | 渡辺 健吾 |
| 生涯学習課長 | 大引 要一 |
| 青少年課長 | 中岡 俊夫 |
| スポーツ推進課長 | 山路 功三 |
5. 本日の署名委員 委 員
- | | |
|--|---------|
| | 中村 スザンナ |
|--|---------|

議事日程

(報告事項)

報告第23号 第45回泉佐野郷土芸能の集いについて (生涯学習課)

報告第24号 教育委員会後援申請について

報告第25号 教育委員会後援実施報告について

議案第21号 泉佐野市道徳教育振興会議委員の委嘱について (学校教育課)

(午後2時00分開会)

奥教育長

ただ今から令和4年8月の定例教育委員会議を開催します。

本日の傍聴はございません。

本日は委員全員が出席しているため、会議が成立しています。

本日の会議録署名委員は中村委員にお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

それでは、本日の審議に入ります前に、7月定例教育委員会議の会議録についてご確認をお願いいたします。委員の皆様で何かお気づきの点がございましたら、お願いいたします。

赤坂委員

7月の定例教育委員会議で給付型奨学金の全部を「返還させることができる」という文言について調べていただけるようになっていたと思うのですが、報告いただけますか。

藤原学校教育課長

だいたい「させることができる」という表現が多いです。基本的には何もなければ返さなくていいです。

奥教育長

返還だけですか。

藤原学校教育課長

返還だけです。給付型奨学金の給付する時の要件がありまして、それに反しましたら理由があれば返還していただかなくてもいいのですが、理由なく提出書類を出さない場合は返還していただくということになっております。

例えば、本来であれば高校を卒業して卒業証明書を提出してもらうのですが、何らかの事情で高校を退学したなどの理由がありましたら返還していただいてないです。理由がなく書類の提出がない場合は、返還してもらおうということになっておりますので、そういう表現になっております。

赤坂委員

「返還させることができる」という表現で、そういう事例もあるのかなのか解釈できる表現と捉えていいのですか。

藤原学校教育課長

そうですね。

赤坂委員

「返還させることができる」というだけの文言では、想像しないと分からないですよ。お役所的な言葉などところがあるように思うので、もう少し正確に調べていただいて、次回報告していただけますか。

藤原学校教育課長

わかりました。

赤坂委員

お願いしておきます。

奥教育長

記録にそういう内容のことを表記したらいいですね。

赤坂委員

事例まで含む言葉で相当なのかどうなのか。そのような表現で「返還させることができる」に含まれている内容を想定できるのかどうか。今のお答えの中では想定できる想像をできるのかなと思います。

高橋教育部長

次回お答えさせていただきたいと思います。

奥教育長

その辺りをもう少しきっちりと調べておいて下さい。

藤原学校教育課長

わかりました。

田倉教育総務課長

議事録はこのままでよろしいでしょうか。

赤坂委員

来月お答えいただけたら議事録はこのままでいいです。

奥教育長

少し曖昧なところがあるので、回答をよろしくお願ひいたします。

赤坂委員

先月の議案の改定内容ではなく、別の質問という形でさせていただいています。急いではいせんが、報告だけいただきたいと思ひます。

奥教育長

他にございませんか。

中村委員

会議録の4ページのところで「報告お待ちしております」とお伝えした青年会議所主催のイベントはまだ開催していないと思ひますが、この報告は9月の定例教育委員会議でお話しが聞けるのかの確認ですが、青年会議所主催で第一回という表示がないので、どういふ内容か知りたかったので。

藤原学校教育課長

報告ですか。

奥教育長

どんな内容でしたか。

中村委員

イベントの開催内容の質問だったので。

高橋教育部長

イベントを開催していないので、報告ができないということです。

奥教育長

また報告お願ひします。

中村委員

9月に聞けるということでお願ひしておきます。

奥教育長

それでは先程の2点につきましては9月の定例教育委員会議で報告をお願いします。

他にございませんか。

無いようでございますので、会議録の確認は終了させていただきます。恐れ入りますが、山下委員は後ほど署名をお願いします。

それでは本日の審議に入りたいと思います。

はじめに報告第23号「第45回泉佐野郷土芸能の集いについて」を議題といたします。報告をお願いします。

大引生涯学習課長

報告資料23をご覧ください。

2年程延期になっております「第45回泉佐野郷土芸能の集いについて」共催依頼を受けております。専決事項ということで、承認をいただいております。

開催内容を説明させていただきます。開催日は令和4年9月3日(土)18時から21時30分。開催場所はりんくう野外文化音楽堂及びりんくうアイスパークとなっております。雨天は少々の雨なら開催しますが、荒天の場合は中止と聞いております。事業目的は、先人たちから伝えられた伝統ある「佐野くどき」の音頭に合わせた佐野踊りをはじめ「さんや踊り」「五社音頭」等の郷土芸能を保存していくと共に、地域住民に参加の輪を求め連帯意識の高揚と合わせて、その復活を図っていくことを目的としております。事業内容は「佐野くどき」をはじめとする郷土の伝統芸能、太鼓の演奏、バトン演技、よきこい演舞に加えて今年は、日本全国の特産品を楽しめる「全国物産フェア」を同時開催します。「全国物産フェア」ですが、前倒しで開催になりまして、午後2時から午後9時で開催させていただきます。市報の方にも載っているのですが、ステージ側のイベントとして、泉佐野市の観光PR大使の番匠谷紗衣さんと吉本芸人の方が出演されるということをお聞きしております。参加対象人数は延べ3000人程度とお聞きしています。郷土芸能の集いは毎年真ん中に櫓を建てて周りで踊るのですが、櫓を建てて上で音頭をとるとそこで密になりますので、今年りんくう野外文化音楽堂のステージの横に櫓を建てて、ステージの上で音頭をとると報告を受けています。踊りで参加する人は円を描いてステージ前の芝生広場の方で踊っていただく報告を受けております。簡単ですが以上です。よろしく願いいたします。

奥教育長

郷土芸能の集いは毎年行われていて、2年間中止になっていたのですが、教育委員会の共催依頼ということでさせてもらっています。

ただ今の報告について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

赤坂委員

通常開催は8月が多かったと思うのですが、9月に開催というのは過去にあったのでしょうか。

大引生涯学習課長

毎年8月の最終だったと思うのですが、今回りんくう野外文化音楽堂の関係もあって、最初からこの日程できていまして、おそらく強制でこの日程になったのではないかと思います。

赤坂委員

ありがとうございます。

奥教育長

皆さんもよかったらぜひ参加してください。よろしくお願いします。

他にございませんか。

山下委員

15年か20年前に実行委員などをさせていただいていたのですが、市も財政難により中止となっていたのですが、最近市の方から資金援助をいただいてやっているような感じですが、今後も継続して市から資金援助をいただけるのでしょうか。

大引生涯学習課長

担当課がまちの活性課になっていまして、まちの活性課が毎年郷土芸能の集いの開催の予算を組んでいますので、将来的にもこのスタンスは変わらず泉佐野市の郷土芸能を保存していくためのイベントとしてという位置づけで、泉佐野市の予算で執行して開催していくのではないかと思います。

中岡日本遺産推進担当理事

資料の中の収入の一番上の文化庁からの補助金のところは、私が担当しております。5年間奥教育長が実行委員長で、全部の祭りをとりまとめる文化庁の伝統芸能の補助金がありまして、その中にエントリーしております。今回補助金がない理由は、5年に1回見直し期間がありまして、5年やれば1年休んでまた次の5年がスタートと文化庁の補助金の規定がありまして、その間の年になりますので、今回はないです。昨年度等はコロナで中止になりましたので、その予算で「かるた」を作らせていただきました。

奥教育長

過去にギネスに挑戦など2回あったと思います。

今年は開催して、物産展もたくさん全国から集まってくるので、また珍しい物もあるかと思うしますので、よかったらご参加ください。

踊りの練習も「佐野くどき」などしているようですので。

中村委員

踊りの練習に参加したらさのぼポイントが貰えるとのことですが、見学だけとかできないですか。

奥教育長

踊りの講習会に参加してくれたらさのぼポイントが貰えるんですか。

中村委員

さのぼポイントが欲しいわけで行ったのではなくて、実際にどういう動きをするのかというレベルの見学者もいらっしゃると思うんです。熱烈な参加者の方ならいいんですけど、誘導の仕方がびっくりするお子さんもいらっしゃるのではないかと思いますので、見学のみで参加できるようにご配慮していただきたいなと思います。

大引生涯学習課長

今年の練習を見に行けてなくて申し訳ないのですが、共催ですので、窓口が生涯学習課なので毎年踊りにも行かさせていただいて、練習も覗きに行かさせてもらっているのですが、保存会としては1人でも多く踊りの楽しさを知ってもらいたいというのもあって、私にも「知ってるやろ。踊って、踊って」となるのですが、特に若年層の方が来られるとかなり喜んでいまして、高校生の子たちが来てくれたときも凄く喜んで、さのぼポイントというよりかは、保存会の人たちは若年層の人たちに広めたいので、来てくれたらテンションが上がってしまうのかもしれないです。皆さん優しく教えてくれるので、気づいたら踊れるようになっているという現状です。頑張っているがゆえのというところでご了承いただけたらと思います。

奥教育長

他にございませんか。

谷口委員

番匠谷さんや吉本芸人さんのステージイベントの他に一般の子たちがステージに上がってパフォーマンスをするのはあるのですか。

大引生涯学習課長

定例教育委員会議にご説明する前にプログラムと時間配分の最終確認をとったのですが、コロナの感染者が増えているのもあって、決まりきってないところもあります。私が聞いている限りで言いますと、谷口委員のご質問の一般の方がステージでパフォーマンスするというのは今のところないと聞いています。

奥教育長

バトンとかやっていましたよね。

大引生涯学習課長

今回はないと聞いていまして、物産展フェアが午後2時から始まっていて郷土芸能が午後6時からなので、その4時間の間に吉本芸人と番匠谷紗衣さんだけだったら間が持たないので、外部の

どこかの団体さんにはオファーをかけていると思うのですが。泉佐野市少年少女合唱団にもオファーが来ているので、おそらく市が関係している団体さんにオファーしてステージを埋めていく構想で今やっているのではないかと推測ですが、今の状況です。

奥教育長

バトンとか、ゑえじゃないか祭りの踊りとか割り当てがあって、団体さんが何かやっていましたよね。24日に実行委員会がありますので、そこで最終決まると思います。よろしいでしょうか。

他にございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第23号を終わります。

次に、報告第24号「教育委員会後援申請について」を議題といたします。報告をお願いします。

田倉教育総務課長

教育長専決により教育委員会の後援名義使用を承認した事業について、報告資料24に基づいて説明。

新規1件、継続6件、計7件の事業内容について一括で報告

奥教育長

ただ今の報告について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

中村委員

継続の佐人研の件ですが、7月29日で終わっている内容なので、もう少し早く申請の報告をしていただいた方がいいのではないかと思います。

渡辺学校教育課人権教育担当参事

おっしゃる通りで、事務局の今年度担当校が変わりまして、前年度の引継ぎが上手くいってなかったのが申請が遅くなった理由でございます。今後はそのようなことがないように気を付けたいと思います。

中村委員

毎年ある内容だったので、よろしく申し上げます。

奥教育長

他にございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第24号を終わります。

次に、報告第25号「教育委員会後援実施報告について」を議題といたします。報告をお願いします。

田倉教育総務課長

報告第25号「教育委員会後援実施報告について」ご説明いたします。報告資料25「教育委員会後援実施報告一覧表」をご覧ください。報告件数は今回3件でこれらは以前に教育委員会で後援承認したものであり、実施報告ということで、報告資料第25をもって報告にかえさせていただきます。

奥教育長

ただ今の報告について、委員の皆様でご意見ご質問がございましたらお願いします。

無いようでございますので、以上で報告第25号を終わります。

続いて議案審議にうつります。

議案第21号「泉佐野市道徳教育振興会議委員の委嘱について」を議題といたします。説明をお願いします。

藤原学校教育課長

議案第21号「泉佐野市道徳教育振興会議委員の委嘱について」ご説明させていただきます。

泉佐野市道徳教育振興条例第8条におきまして、泉佐野市道徳教育振興会議の委員につきましては、委員10人以内で、教育委員及び教育に関して識見を有する者のうちから、教育委員会が任命すると規定されております。

「2 委員名簿」をご覧ください。

教育委員のみなさまにおかれましては、泉佐野市道徳教育振興条例第8条第4項第1号に規定されております教育委員から任命する委員でございます。次に赤木様から安部様までの3名が第8条第4項第2号に規定されております教育に関して識見を有する者のうちから任命する委員でございます。

3名の方のうち、前回から変更となりましたのが、安部秀文様です。前任の谷口様が、ご辞退されましたことを受け、今回新たにお問い合わせしております。安部様におかれましては、本市日根野中学校校長にて退職後、現在、本市にて令和3年度から学力支援コーディネーターに着任していただき、学力向上や研究にあたっての助言指導をいただいております。

説明は、以上です。

ご承認いただきますよう、よろしく願いいたします。

奥教育長

ただいま学校教育課長より説明がありましたが、ご意見ご質問がございましたら、お願いします。教育委員さんと赤木先生、重里先生、安部先生の9名でございます。

谷口委員

私の名前が凄く上の方にあってびっくりしたのですが、もう少し下の方でお願いしたいのですが。

藤原学校教育課長

前の委員さんと名前を入れ替えまして、校区の順番になっていると思います。

谷口委員

校区の順番ならいいです。急に上に名前があったので。

奥教育長

畑谷前委員の代わりに入ったからですね。

藤原学校教育課長

そうです。特に順番は関係ありませんので。

奥教育長

このメンバーで令和6年までですね。

藤原学校教育課長

2年間です。

奥教育長

よろしく願いしておきます。

他にございませんか。

赤坂委員

10名以内ということで、今9名ですがあと1名欠員のまま2年間いくのか、もう1人どなたか他お考えで交渉中とかはないのですか。取りあえずこの2年間は9名でいくということですか。

藤原学校教育課長

今までもずっと9名できていまして、定員的には10名ではなくて10名以内ですので、今後会議を進めていく中で10名必要ということであれば改めて検討したいと思います。

奥教育長

前も教育長は入っていないのですが、何故入っていないかと言われたら教育委員が構成委員になっていますので、教育長が入ってしまうと意見もでにくいところもあると思います。協議会ではないですけど皆さんで話し合いをしていただかなくてはいけないので、入ってはいけないとはいうことは書いてはないのですが、教育長は入らない方がいいと思います。

藤原学校教育課長

意見をいただく側の立場ですので。

赤坂委員

他市でも泉佐野市道徳教育振興会議委員はあると思うのですが、他市の場合はだいたい教育委員は4名ぐらいが多いと思うんです。当市の場合は6名ということで、他市よりも教育委員の構成が多いと、こういう会議をする場合教育委員の比率が高くなってしまいますので、その他の意見をお持ちの多方面にわたって識見のある方が当市の場合であれば教育委員6名に対して3名。比率が少し教育委員以外はどうしても薄くなりますから。10名以内ですから定員に満たしているというのに対して不服はないのですが、そういう点も含めたらまた違う分野でそれ相応の方がいてたら10名にしてもいいかなと、個人の意見ですけれども思います。

奥教育長

ご意見として承ります。ありがとうございます。

他の色々な分野の方に入っていて、そういう人材があれば、そういう方も登用していったらいいというご意見でございます。

赤坂委員

ずっと9名だからという理由ではなく、色々な分野から人材を求めていくという方向性だけは持っていたきたいなと思いますので、よろしく願いしておきます。

奥教育長

他にございませんか。

無いようでございますので、議案第21号「泉佐野市道徳教育振興会議委員の委嘱について」は、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

(各委員 「異議なし」の発言あり)

ご異議ございませんので、本議案は、原案どおり承認することに決定いたしました。

続きましてその他で何かございますか。

谷口委員

図書館だよりを拝見して、泉佐野市のイベントはだいたい電話で申し込みが多いのですが、今後ご検討いただけるのであれば、電話ももちろん据え置いて、Google ホームから申し込みも出来るように選択肢を増やしていただける機会がありましたら凄く有難いのですが。今回夏休みは講座が人気で、自由研究や絵画の宿題を終わらせてくれるみたいな講座が南部市民交流センターであったん

ですが、当日電話をかけても全然繋がらないですし、2日後にかけたら定員がいっぱいで、この時間のこの日にかけれる保護者さんのお子さんしか参加できないとなってくるので、それなら Google ホームで事前に登録だけしておいて、後は申し込みの中から抽選して当選の連絡をする方が職員さんも楽ではないのかなと思うんです。その日電話対応に1日中手を取られてしまうので、南部市民交流センター担当外だと思うのですが、電話のこの時間からの受付となると、必死に張り付いていないといけない人気の講座もあると思いますので、Google ホームで申し込みして、当選しましたと連絡する方が職員さんも楽ではないかと思います。

奥教育長

南部市民交流センターですか。

谷口委員

図書館だよりの講座も9時半から電話受付となっているんですけど、夏休みは南部市民交流センターで、社会見学や料理ができたりという講座が何月何日何時から電話募集ですっというプリントがあって、それは全然電話が繋がりませんでした。

中村委員

毎年ですよ。

大引生涯学習課長

今は南部市民交流センターのお話しでしたけれど、私の管轄させていただいている生涯学習センターもそうですし、各公民館も北部交流センターも全部電話先着順です。図書館の方も電話先着で、この後皆さんにお時間をいただいて「関西フィルハーモニー管弦楽団コンサート」のチラシもお配りしようと思っているのですが、これが初めてメールとFAX受付で、全部受付してから当選、当落をつけてお返しをするという作業をしました。

去年、一昨年から市民展の募集もメールオーダーを受けるようにしているのですが、谷口委員がおっしゃる通り、クロームブックの関係でGoogle ホームを使われる方でGoogle のアカウントを持っている方が多数おられると思うんですが、適材適所があるとずっと話として私たちの中でもでていて、高齢者向けの申し込みは絶対アナログでなければ無理なんです。

子ども向けの夏休みの講座だと全部受付日の日にちを散らして、職員を丸1日つけるんです。先着順にしているのは優先順位があって先着順にしているのですが、全部受付て当落決めてお返しするという結構な手間がかかっています。ずっとそのやり方も模索はしているのですが、毎月1回館長会議があって、館長会議でも色んなお話しはさせてもらうのですが、自治体DXじゃないですけどもデジタル推進もあるので、どこかで切り替えていかないといけないと正直思っております。子ども向けの講座関係は特にそのようなご意見が多いです。保護者の方が共働きの方が多いので、そういうご意見も多いので、今後の検討課題として取り込みさせていただきますので、また貴重なご意見をいただきたいと思います。よろしく願いいたします。

奥教育長

電話受付で先着順で繋がらなかったら不平等だと思いますね。WEBで申し込んでも抽選か何かするのですか。

大引生涯学習課長

関西フィルハーモニー管弦楽団コンサートは無料招待は200組400名で案内させていただいたのですが、最終430組きました。市長部局と相談させていただいて、300組600名招待させてもらうことになったのですが、130組落とさないといけないので、受付順を全部に付けていますので、受付順の中から下1桁の3番の人を落とすための3番の抽選をして、下1桁の3番の人で7:3になりますので、3割の人が落ちまして、そこからまた調整して抽選しました。夏休みの宿題やっつけたい関係の講座とか、プログラミングの講座とかは、定員15名に対して50名ぐらい来るんです。全部キャンセル待ちでアナウンスして断られる方もいますし、例え40番50番でもキャンセル待ちという方もおられます。そういう状況なので、15名に対して100名の受付をしてでも抽選するのであれば本当のくじではないですけど、公正にこっちでひかないといけないですし、100名受けると全部リターンしないといけないので、その辺の手間を考えるとなかなか調整がしきれないところがあります。全部が全部抽選の方に持っていくのはしんどいところはあるのですが、今後の事を考えると先着順でこの日、この時間のタイミングでかかった人が勝ちではないのですが、そういう状況に今なっていますので、今後の検討課題になるのは間違いないと思います。

奥教育長

また検討をお願いしておきます。

他にございませんか。

甚野委員

昨日用事で孫と一緒に教育総務課の方に寄せていただいたんですが、田倉課長の方から子ども向けの人権の映画上映のことで案内をいただきましたが、午後から用事があって行けなかったのですが、何人ぐらい参加者の方がいらっしまったのですか。

田倉教育総務課長

午前の部は少なかったのですが、午後の部は40名以上参加があり、一般の方も来られていましたし、北部市民交流センター青少年分館の方、放課後デイサービスの団体の方も来られていましてほぼ会場が埋まる感じで盛況でした。

甚野委員

朝の部が3名と聞いたので、どうだったのかなと気になっていまして。行けなくて申し訳ありませんでした。人数が沢山でよかったです。

奥教育長

中央図書館の2階でやっていたのですか。昔はホールで映画会とかやったような気がしましたけど。

田倉教育総務課長

以前のことはわかりかねるところもありますが、今回も司会は指導主事の先生にさせていただいております。毎回午前中の方が人数は少ないようですね。

奥教育長

他にございませんか。

無いようですので、本日の委員会に付議されました議題はすべて終了いたしました。

次回の9月の定例教育委員会議は令和4年9月2日金曜日、午後2時30分から、市役所4階 庁議室で開催いたします。

それではこれをもって本日の会議は終了いたします。

(午後2時47分閉会)